

福山市地域包括支援センター南蔵王

2021年秋号(令和3年10月発行)



認知症地域支援推進員の活動について

認知症地域支援推進員は、①認知症に関する個別の相談に応じたり、②地域のネットワークづくりや③認知症カフェを立ち上げ開催し認知症に関する相談を受けています。認知症になっても、住み慣れた環境の中で暮らし続けることができる地域づくりをサポートしています。今回は、地域づくりの活動について報告します。

福山市では、「福山つながりブック～認知症ガイドブック」を作成し、認知症について理解し知ること・語ること・つながることで、お互いに支えあう地域を作る取り組みをしています。包括南蔵王地区では、**公民館**や協力して下さる**銀行・農協・郵便局 薬局・スーパー**などに設置しています。手に取って見て頂くことで、本人や家族だけでなく、認知症への備えについてなど予防にもつながる冊子になっています。

認知症になっても、自分らしい暮らしを続けるためには、**本人目線での好きなことや、してみたいこと**を本人の役割りとして、活動できる場所づくりをサポートしていきます。また、認知症サポーター養成講座の開催なども行います。

【今後の取り組み予定】 ・認知症カフェ ・認知症サポーター養成講座
・認知症予防教室(来年度)

★認知症カフェ～しあわせカフェ★

- ・場所 光福寺(福山市春日町2101番地)
- ・日時 毎月第4金曜日 午後1時半～3時まで
- ・参加費 100円(飲み物と茶菓子を用意してます)



認知症の方やそのご家族、認知症に興味のある方はどなたでもご参加いただけます。和やかな雰囲気の中でお互いに交流したり情報交換や相談ができ癒しの空間になることを目指しています。

～ぜひお立ち寄りください～

